令和６年 11 月 22 日
国土交通省関東地方整備局
企画部

令和６年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」（国土交通大臣表彰）を選定！
関東地方整備局管内から４件の活動が選定されました

国土交通省は、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を推進するため、全国各地から応募のあった活動の中から、１３件（大賞部門２件、一般部門１１件）の優れた活動を、令和６年度の「手づくり郷土賞」として選定しました。
このうち関東地方整備局管内からは、４件が一般部門で選定されました。

■関東地方整備局管内からの選定案件（一般部門）

〇選定団体：ディスカバーまかべ、真壁街並み案内ボランティア（茨城県　桜川市）
　活動名　：登録有形文化財を活用したまちづくり
　　　　　　～地域に広げる活動の輪～

〇選定団体：NPO 法人　水辺基盤協会（茨城県　美浦村）
　活動名　：霞ヶ浦の豊かな水辺環境の再生へ向けて
　　　　　　～小さな自然再生から広がる人と水辺のふれあい～

〇選定団体：ニッコウイワナに学ぶ会（栃木県　日光市）
　活動名　：いつも魚にあえる川づくり
　　　　　　～日光市のニッコウイワナ復活プロジェクト～

〇選定団体：NPO 法人　暮らし・つながる森里川海（神奈川県　平塚市）
　活動名　：自然の遊び場「馬入水辺の楽校」づくり

※活動の詳細は資料１、資料２をご覧ください。

■令和６年度 手づくり郷土賞 受賞記念発表会の開催

全国に優れた取組が広がることを目的に、手づくり郷土賞の受賞者から活動の紹介を行っていただく発表会を開催します。

〇日時：令和７年３月１日（土）１３時００分～１６時１５分（予定）
〇場所：時事通信ホール（東京都中央区銀座５丁目１５番８号）
　※その他詳細については後日お知らせします。

＜発表記者クラブ＞　竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、刀水クラブ･テレビ記者会、千葉県政記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会

＜問い合わせ先＞
関東地方整備局 企画部
電話：０４８－６０１－３１５１（代表）　FAX：０４８－６００－１３７３
広域計画課　課長　　　千葉　　（内線：３２１１）
広域計画課　課長補佐　青木　　（内線：３２１４）

資料1

令和６年度　手づくり郷土賞　認定案件

＜大賞部門＞

No	地方	都道府県	市区町村	案件名（一般部門受賞年度）	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北陸	石川県	金沢市	犀川大橋架橋100年の地域連携祝祭事業 ～官民連携による取組～（S61）	金沢片町まちづくり会議	北陸地方整備局金沢河川国道事務所
2	九州	佐賀県	唐津市	いのち育む豊かな湿地（H26）	特定非営利活動法人 アザメの会	九州地方整備局武雄河川事務所

＜一般部門＞

No	地方	都道府県	市区町村	案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	関東	茨城県	桜川市	登録有形文化財を活用したまちづくり ～地域に広げる活動の輪～	ディスカバーまかべ、真壁街並み案内ボランティア	桜川市
2		茨城県	美浦村	霞ヶ浦の豊かな水辺環境の再生へ向けて ～小さな自然再生から広がる人と水辺のふれあい～	NPO法人水辺基盤協会	関東地方整備局霞ヶ浦河川事務所
3		栃木県	日光市	いつも魚にあえる川づくり ～日光市のニッコウイワナ復活プロジェクト～	ニッコウイワナに学ぶ会	
4		神奈川県	平塚市	自然の遊び場「馬入水辺の楽校」づくり	NPO法人暮らし・つながる森里川海	
5	中部	愛知県	名古屋市ほか	「川の汚れは心の汚れ」 ～きれいな水とあたたかい社会を取り戻す～	矢田・庄内川をきれいにする会	
6	近畿	滋賀県	大津市	木の岡ビオトープ　～琵琶湖南湖、湖岸に残された生物多様性に富んだ地域～	おにぐるみの学校	
7		京都府	福知山市	福知山に新たな「サードプレイス」を構築	サードプレイスツーリズム協議会	福知山市
8	中国	鳥取県	若桜町、八頭町	昔のR29、今のR29、これからのR29 ～これらすべてを大切に～	R29活性化委員会	中国地方整備局鳥取河川国道事務所
9		広島県	広島市	井口・鈴が峰の魅力づくりと歴史の伝承活動	井口・鈴が峰魅力づくり委員会	
10		山口県	長門市	ながと大内湯けむり街道 ～今も昔も人と歴史を繋ぐ北道筋～	ながと大内湯けむり街道協議会	
11	四国	高知県	奈半利町	奈半利町ふるさと海岸をフル活用した地域振興	奈半利町みなと未来会議、一般社団法人なはりの郷	

関東地方整備局管内選定案件　【一般部門】

登録有形文化財を活用したまちづくり　～地域に広げる活動の輪～　（茨城県・桜川市）

町並みを利用した、まち中美術館

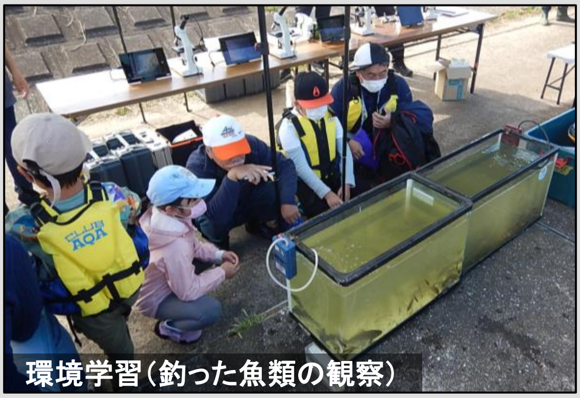
街並み案内（敷地内の建物近くで）

＜活動内容＞
　伝統的な建物・町の活気が失われつつある中で、町並み景観を守りながらその特徴を生かして町の活性化を目指す活動として、真壁地区の歴史的建造物や郷土の歴史、伝統的な景観、文化財の特徴などを来街者に案内している。個人所有の建造物でも案内人が所有者に声をかけて内部見学を可能としており、真壁の歴史や文化をより深く理解する機会になるほか、所有者との会話を楽しむこともでき、町に活気や賑わいをもたらしている。また、年2回実施される地元の子供達の作品展では町中の建物に展示された作品を探しながら町全体を歩くことになるため、住民にとっても地域の特徴や魅力を再発見できる機会を創出。

ディスカバーまかべ／真壁街並み案内ボランティア
＜対象となる社会資本＞
　登録有形文化財をはじめとする真壁地区の歴史的建造物
　※管理者：茨城県桜川市

霞ヶ浦の豊かな水辺環境の再生へ向けて
～小さな自然再生から広がる人と水辺のふれあい～　（茨城県・美浦村）

維持管理 （水路内の植生間引き）


環境学習（釣った魚類の観察）

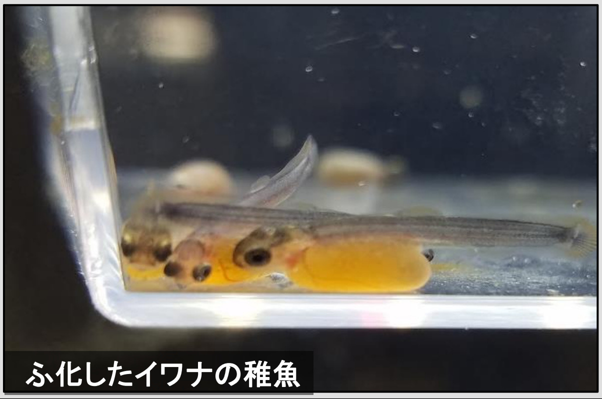
＜活動内容＞
　漂着ゴミが多く植生帯や生物も減少してきた霞ヶ浦の水辺環境を改善すべく「後世に残そうゴミのない美しい水辺を！」を目標に、清掃活動や水辺環境の保全・再生、啓発活動に取り組んでいる。活動は月2回の草刈り、樹木伐採、清掃活動などの維持管理や生物調査、植生浄化施設の維持管理や環境学習の実施など多岐に渡る。環境学習では魚釣り体験で水質調査を行い、親子で霞ヶ浦の水環境を考える機会を創出。また、水辺で遊ぶ時の注意点や水辺環境の保全等を学ぶことで、再生への理解向上に寄与している。更に、手作りの看板が散歩やサイクリングに訪れた人々の目を楽しませ地域活性化にも寄与している。

NPO法人　水辺基盤協会
＜対象となる社会資本＞
　一級河川　霞ヶ浦（清明川植生浄化施設）
　※管理者：関東地方整備局　霞ヶ浦河川事務所

関東地方整備局管内選定案件　【一般部門】

いつも魚にあえる川づくり　～日光市のニッコウイワナ復活プロジェクト～　（栃木県・日光市）

イワナの生態調査


ふ化したイワナの稚魚

＜活動内容＞
　ニッコウイワナは絶滅が危惧され、分布域でも土砂流入により生息環境の消失が進行している。「市民の力で大谷川のニッコウイワナを守ろう！」をテーマに、2019年から市内の研究所、関連行政部局、企業及び小学校等と協働し、ニッコウイワナの生態調査、増殖活動、生息環境保全活動、環境学習などを実施している。環境学習活動では、地元小学生とイワナの調査、土砂を利用したイワナの隠れ家作りを実施し、卵やふ化の様子を家庭の冷蔵庫で観察する機会も提供。さらに成長を見守ったイワナを川へ放流することでイワナの減少原因や環境問題に親子の目が向くよう導くなど、未来の川づくり活動発展へ寄与している。

ニッコウイワナに学ぶ会
＜対象となる社会資本＞
　利根川水系　鬼怒川支流　大谷川
　※管理者：栃木県

自然の遊び場「馬入水辺の楽校」づくり　（神奈川県・平塚市）

みんなの力で生き物いっぱいの
楽校づくり（とんぼ池づくり）

フィールドミュージアムづくり
（案内看板の設置）

＜活動内容＞
　川の自然と触れあえる場づくりを図るため、不法投棄のゴミを処理し自然環境を復元。行政との協働により、馬入水辺の楽校を開校し「子どもが元気、生きもの元気、地域が元気」を合言葉に、「相模川いい川づくり」「川の自然と触れ合える場づくり」「自然体験・環境教育の推進」を3本柱に多様な活動を展開している。市民参加によるフィールドミュージアム（自然生態園）づくり、草刈り等の環境管理活動、年間80回余の環境学習活動、環境保護活動と自然観察をあわせた取組など、子どもたちと自然との触れあい促進に寄与。活動の成果が実り、年々参加者が増加し、地域活性化にも寄与している。

NPO法人　暮らし・つながる森里川海
＜対象となる社会資本＞
　一級河川　相模川（馬入水辺の楽校）
　※管理者：平塚市・関東地方整備局　京浜河川事務所

国土交通大臣表彰「手づくり郷土（ふるさと）賞」とは

参考資料

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、<u>良質な社会資本</u>及びそれと関わりをもつ<u>優れた地域活動</u>を広く<u>募集・発掘</u>し、これらを全国に広く紹介することにより、<u>個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的</u>として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和6年度で39回目。

【大賞部門】
過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

【一般部門】
はじめて受賞する団体を対象とした部門

（参考）手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。
http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和６年度）

委員長	野澤　康	工学院大学　建築学部まちづくり学科　教授
委　員	小浦　久子	奈良文化財研究所　文化遺産部　景観研究室　客員研究員
委　員	斉藤　俊幸	イング総合計画株式会社　代表取締役／地域再生マネージャー
委　員	坂元　英俊	一般社団法人　地域観光研究所　代表理事
委　員	真田　純子	東京科学大学　環境・社会理工学院　教授
委　員	西村　浩	株式会社ワークヴィジョンズ　代表取締役

（敬称略）